



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員

今後の流雪溝の計画は

消融雪設備補助の活用を



老朽化により改修予定の大堰

【質問】 第3町内会ハリヨ地区では、大変多くの若い子育て世代が定住して魅力的な子育ての環境かと思われまます。
さて、舟形本町通において、通常は農業用水路である大堰からの水量を確保し、流雪溝として利用しております。
宅地が増えることで降雪場所に苦勞しているようでありまます、今後の流雪溝の計画について、

【町長】 ハリヨ地区の宅地造成に係る大堰の活用については、大堰からの新たな取水は、既存流雪溝の水量不足を招く恐れがあり、利用者間での合意形成が困難と判断され、検討はしておりません。
町では消融雪設備の導入を推進しており、昨年度までは新築への設置が補助金の交付対象であり

【質問】 町においては公共交通の手段としてデマンドタクシーを導入している訳ですが、車を生活で活用する地域の方々が協力し合い、乗せたい人と乗りたい人をつなぐアプリ等を使ったライドシェアサービスは今後、非常に役に立つのではないかと考えているのですが、見解について町長にお伺いいたします。

【町長】 町においては公共交通の手段としてデマンドタクシーを導入している訳ですが、車を生活で活用する地域の方々が協力し合い、乗せたい人と乗りたい人をつなぐアプリ等を使ったライドシェアサービスは今後、非常に役に立つのではないかと考えているのですが、見解について町長にお伺いいたします。



3月から予約管理システムを導入し、スムーズな対応に

【町長】 当町では、デマンド型乗合タクシーを展開し、移動手段にお困りの方の需要に対応しております。
今年度においては、利用者者とタクシー事業者の利便性の向上を図るため、デマンド型乗合タクシーの予約管理システム開発に着手し、来年度からのスタートを目指しており、引き続き利用状況や

要望を判断しながら、運行時間の変更や増便などにより対応してまいります。ライドシェアについては、国や他自治体の動向を注視するとともに、タクシー事業者による運行状況も判断しながら、町の実情に合った地域公共交通の取組を検討してまいります。



おくやま けんぞう
奥山 謙三 議員

中学校校舎移転のロードマップは

丁寧な協議を重ね、合意形成が必要



移転改築が検討される現校舎

【質問】 第7次町総合発展計画では、老朽化が進む中学校校舎の移転改築に係る検討を進め、方針を示すとあります。
町教育の在りようについて重要な節目になり、町民の関心は非常に高いと感じています。

完成までのロードマップと多様な意見を取り入れるための検討委員会等の組織はどのように進めるのか、検討経過について町民への提供は行うのか、パブリックコメントは求めているのか質問します。

【町長】 舟形中学校について第7次舟形町総合発展計画では、大規模改修は行わず、将来的に移転する方針を示しております。教育環境については、舟形町にあった方法を検討するよう教育委員会に指示しております。
移転については、小・中一統の義務教育学校にするか、隣接型の中学校にするかについては、検討委員会などを設置し、

【質問】 平成12年4月1日の地方分権一括法施行により、国の法定外公共物は市町村が所有者となり、財産管理・機能管理をすることになりました。

【町長】 法定外公共物は里道や水路など、適用される法律がないものをいいます。
町で管理している筆数を概数での表示となりますが、全部で約5000

筆あり、内訳は里道が約1300筆、水路が約3700筆で、ほとんどは農業用道路、農業用排水路と見えています。
管理は財産管理と機能管理があり、機能管理は以前から使用者が行っております。
占有などの許可や違法行為に対する監督処分等は町で行っています。



協働の力で維持管理に努めよう

法定外公共物の維持管理は使用者で実施
丁寧な協議を重ね、合意形成が必要